

角餅や丸餅はあるが三角餅がないのはなぜだ？号

ブル通信

2501

編集発行人 ブル
ブル通信は発行人が
ブルドッグの様な
顔をしているので
ブル通信としました。

ブル通信は
過去に...

ガッツのお車の
ご購入 売却
車検 修理
査定 見積もり

の
どれかをご利用頂いた
お客様に
お送りしています。

10年後、2035年は

こんな年になることが
予測されるのだあ！

ということととりあえず明けておめでとさんなのである。
新年だれもが今年もよい年でありますよーになどと初詣のと
きに願ったりするのが常であるが、今から10年前、2015年ご
ろから比較するとこの10年で本当に色々なものが変わってきた
感がありますね。そこで未来総研という所が出している2035
年はこうなるのだあ！という記事から気になる記事をピックアップ
してみたのである（真面目なサイトなので実際にこうなるの
だあ！と書いてあるわけではありません）

●地球温暖化による気温上昇を1.5度に抑えるため化石燃料で
走るエンジン車の新車販売が完全に停止される

なるほど、充分あり得ることだと思う

●団塊の世代が全員85歳以上となり6割が要支援、4人に1人が
重度要介護者となる。それに伴い介護現場の人数が69万人不足

（2015年あたりは不足は4万人程度だった）

えらいこっちゃ、わしは団塊世代より下だがどうなっているの
かわからん

●自己免疫疾患の発症予防が可能となる

自己免疫疾患というのがどういうものか知らんがなんかいい
ことのようにだ

●ドローンに乗って通勤する時代が到来する

かなり体重が多い人でも乗れるのだろうか？

●中国とロシアが共同で月面に小さな村を建設する

うーん、ビミョーな予測だなあ

●世界の平均気温が今より0.3から0.7度上昇する

本当にこんな程度の上昇で収まるのだろうか？なんか2.3
度上がったそう

●国内の仕事の49%がこの歳までにロボットで置き換え可能となる

そうなんだ。いい事のような悪いことのようなよくわからん
●国内の電機大手が不審者を認識して声をかけるセキュリティ
ロボットを製品化

10年後といわずイママスク作ってくれ、空手ロボットとかいた
ら安心だ

●税理士業務の92%会計士業務の86%が人工知能に置き換わる

ホワイトカラー系職業はみんなこうなっていくと思う

●人間の直観や想像力などの脳の高次メカニズムが経営実務で
利用されるようになる

なんかよくわからんが怖いような気もする

●好きな場所で仕事をするノマドワーカーが世界全体で10億人
に達する

風呂に入りながらビールを飲んで仕事をしたいのだからできるだろうか？

●世界で販売される新車の23%が完全自動運転車となる

こうなると免許制度は空洞化するよなあ？どうなるんだろ？まあなんだよね。スマホ一つ取ってみても10年前に比較したらかなり使いやすくなった感があるしエアコンなんかでも10年前に比較したらかなり節電できるようになってきたし、10年後って相当変わるんだろ？なあ？しかしながらその時ワシは生きているのだろうか？

ああ、死ぬほど恥ずかしかったのである。

実は私、若い頃事故で右目のまぶたの筋肉をズタズタに切ったことがあるのであるまあそれでも特に支障なく先日まで生活してきたわけであるが、老化なのかはたまたコロナに感染したことがなんらかのきっかけとなったのかわからないのであるが、右目のまぶたが下りてきてしまったのである。つまり目のマの半分くらいがまぶたでかくれてしまうという事態になってしまったのである。

それ以来、車を運転していて側方感覚というか車幅の感覚とかがかなり悪くなってきたのであるが、ついに先だって電柱にサイドミラーをこすつてしまおうという大変なことになってしまったのである。これはヤバイ。電柱だったからまだ良かったもののこれが人だったりしたら大変なことになる。ということですぐに信頼しているかかりつけ医に相談に行ったのである。そうしたらがんけん下垂とかいう立派な病気らしい。なんらかの理由によってまぶたが落ちてきてしまうらしくワシの場合は元々まぶたをズタズタに切ってしまった所に加齢が加わって見にくくなっているとの所見、治すには手術しかないということで手術を決意したのであるが、さて？眼科に行けばいいのか？他の科なのかわからずかかりつけ医に聞いたところ眼科より形成外

科がいいのではないかと言われたのだが、そういうえばかりつけ医のすぐ近くに最近、美容形成というのがあるに顔をきれいにしたり、一重まぶたを二重まぶたにしたりする病院が来たのである。どうせ手術するならきれいにやって欲しいし、若く見えるようにやって欲しいのかかりつけ医にすぐそこに来た美容外科みたいな所でもいいの？と聞いたところ、いいんじゃないという返事だったのでその美容外科に意を決して行ったのであった。

入った瞬間であった。し、し、し、しまったあその病院は受付と待合室みたいなところに特に仕切りがあるわけではなくかなりくつろげそうなソファが置いてあるのだが待合室みたいなのところにいるのは女性だけ。なるべく患者同士が顔を合わせることなく診察を受けられるような設備になっているのであるがそれでも待っている間にも4、5人の女性の方と顔を合わせることにになり、都度、このオヤジ、何しにきたの？みたいな怪訝な表情でジロジロ見られたのである。そりや今の時代、男性でも美容形成をやる人はいるかもしれないが、やはり芸能人とか著名人とかが多いわけでワシのようなどこにでもいるオヤジが行くようなところではないのであるが入った以上、そのまま出てくるわけにもいかずうつむいてひたすら診察を待ったのである。

頼む頼むから早くしてくれ、と祈るような気持ちで待ってやっと診察になったのであるがさすが、美容形成だけあって超美人の女医さんが見てくれたのであるが〇〇さん（ワシの名前）ここは全て自費診療でやられる方がいらっしやる病院なんですよ。〇〇さんの場合、きちんとした病気なんで保険診療が来ますので今、そういうった病院に紹介状書きますね。と美人が言ったのである。

と、とにかく何でもいから早く帰りたい。恥ずかしすぎる。と思い、お金だけ清算して紹介状は後で取りにきます。と言ったその場から逃げるように帰ったのであった。

たぶん記憶にある限りここ10年くらいでは最も恥ずかしい瞬間であった。